

第1回苧田町総合教育会議 議事録

- 1 日 時 平成31年1月24日(木)
開会 13:00 閉会 14:00
- 2 場 所 苧田町役場4階401会議室
- 3 出席者 苧田町長 遠田 孝一
苧田町教育委員会
教育委員 石邊 節雄
教育委員 塩田 弘樹
教育委員 原田 真喜子
教育長 森田 耕治
事務局関係
教育総務課長 吉永 康彦
生涯学習課長 種生 純子
教育総務課次長 和才 輝俊
教育総務課庶務担当係長 崎平 美加
生涯学習課公民館・図書館担当係長 村田 俊二
教育総務課庶務担当 仲 正裕

4 協議・調整事項

- (1) 平成31年度予算編成方針等について
(2) その他

5 議事の概要

◇開会

崎平係長

それでは、ただいまから平成30年度第1回総合教育会議を始めさせていただきます。進行につきましては、事務局で行いたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

それでは、お配りしております次第に従いまして、はじめに遠田町長よりご挨拶をおねがいたします。

◇あいさつ

遠田町長

今日は総合教育会議にお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。教育につ

いて皆さんと直接意見交換する良い機会だと思っておりますので、今日は色々なご意見を伺いたいと思っております。特に予算については、後ほどそのことについても話をさせていただきたいと思っております。

今日、午前中に南原小学校に行き、子どもたちから荻田町のゴミ処理についてのプレゼンテーションを受けてきました。自分たちでゴミを減量していかないといけないという話を聞かせていただき、大変心強く思いました。ゴミ処理の考え方というのは今後の町の行政にも貴重な意見の一つとして活かしていきたいと感じた次第です。

あとは皆さん方から意見を伺いながらまた発言をさせていただきたいと思っております。今日はどうぞよろしく申し上げます。

崎平係長

次に教育委員会を代表いたしまして、森田教育長にご挨拶をいただきます。

森田教育長

あらためまして、こんにちは。御案内のとおり予算の編成権、或いは執行権、及び条例案の提案権は町長の権限でございます。この機会を通しまして教育施策に対しましてよりいっそう民意を反映させていただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申しあげまして挨拶とさせていただきます。

◇協議・調整事項

崎平係長

それでは、議題となっております平成31年度予算編成方針等について遠田町長より説明の方をよろしくお願い致します。

(1) 平成31年度予算編成方針について

遠田町長

予算については、平成21年度から平成27年度まで7年連続赤字が続きました。平成29年11月13日から町長に就任しましたが、まず財政の健全化を図らないといけないということで、新しい事業に大きな投資をしないことを決め、平成29年度は黒字に転換しました。平成30年度は小中学校の教室にエアコンを設置することを決め、教育に関して言うとそれが一番の目玉となりますが、今年の6月末までに設置が終わり、7月からは涼しい教室で子どもたちが授業を受けていただけていると思っております。今のところは順調に進んでいると認識しております。

平成31年度の予算で行きますと、各課から予算要望があり、総額が約126億円で当初予算を編成し、それから補正予算が積み重なってきて、約134～5億円の決算になるかと思っております。126～7億円で予算を組んでいきますが、各課からの要求予算

が10億円くらい多めに挙がってきました。財政課でそれを少し整理し、後は町長査定で一つ一つ整理をしていくということで、いま積み上げている最中でまだ結論が出ておりません。教育で言いますと、図書費の増額、防犯カメラ、生涯学習の基本計画、図書館の空調が要望として挙がってきたと認識しております。教育からの要求予算で大きくお金が掛かるのが、小中学校のパソコンの入れ替え、校務支援システムの更新で、どれを優先して順番をつけるかというのを整理していき精査をしているのが実態です。全体の予算を少し削っていきながら、新しい事業にも投資をしていきたいと思い、色々工夫していますが、与原区画整理事業や下水道事業等の大型事業に数億円という単位でお金が掛かり定例的に使えるお金がほぼ決まっていくため、大変厳しい状況は変らないです。

崎平係長

只今の方針について、委員の皆様より、ご質問・ご意見等がございましたらお願い致します。

石邊委員

エアコンは平成30年度の予算で行うのですか。平成31年度はないのですか。

吉永課長

予算としては30年度の予算として、平成31年度に繰越していきます。

石邊委員

起債は起こすのですか。

吉永課長

企画財政課で起債を起こします。

石邊委員

起債の金額はいくらですか。

吉永課長

1億5千万円ほどが起債になります。

石邊委員

起債の償還期間は何年になりますか。

遠田町長

耐用年数に合わせて起債を組んでいます。

吉永課長

耐用年数は13年だと聞いています。

石邊委員

図書費の件ですが、以前は、教育予算を多く組んでいただいていたのですが、その後財政状況が悪くなり図書費や英語教育の予算が削減されてきました。現在は、英語教育が重視されています。教育予算に対しては、十分な配慮をして頂きたい。

遠田町長

赤字の原因は何かということで、プロジェクトチームをつくり町が行っている事業の行政評価を行ってきました。約150の事業評価を行い、50ほどの事業についてヒアリングを行いました。新しい事業を始める時には、どれくらいの効果が見込めるかを事前に行政評価を行い、事業を行うかどうかを決めるという仕組みづくりを行いました。

また、教育から話しが出ているのが防犯カメラです。議会でも一般質問で不審者が出たということで防犯カメラを設置したらどうかという議論がありますので、どこに設置するのが効果的なのかということを考えないといけないと思います。通学路の公園付近という意見と学校の校門付近という意見が二つありますので、検証しながら進めていきたいと考えています。

図書費に限って言いますと、増額するのは非常に厳しい状況にあります。校務支援システムとコンピューターの入れ替えで教育に大きな投資が必要ですので、図書は現状維持と今のところ考えています。

そのほかにも、当初の計画よりも学級数が増えそうだということで、空調を増やして欲しいという要望を頂いています。また、消火配管が劣化をしているため1500万円程要望されているので考えていかないとはいけません。給食費の材料費を少し増やして欲しいという話もありますので、そういうのは今のところ少し増額する方向で考えていますので、図書費は見送らせて頂こうと考えています。

生涯学習でいきますと、中央公民館の外壁がずいぶん傷んでいます。それから皆さんにご理解して頂きたいのは、この庁舎の建て替えをいつやるかという議論になっており、補強するか建て替えかというのを検証し、建て替えた方が費用がかからないという結論に至りました。しかし町内の各公共施設も傷んでおり、計画的に公共施設に投資していかないとはいけないと思っています。去年はプロジェクトチームをつくり行政全体のお金の使い方を見直してきましたが、特に公共施設が大きな問題だと分かりました。平成31年度は公共施設をどうしていくか、どれくらいの投資をして更新するかということもありますし、今のままの配置でいいのか、例えば統合とか多機能化というのも視野に入れて考えないといけないと思います。今までは各施設それぞれ修繕等を行ってきましたが、これからは計画的に進めることが大切だと思いましたので、そこに投資をしていくことがこれからの町のあり方だと思っています。

それとは別に、町を活性化するための新しい事業に着手をしていきたいと考え、その財源がどこにあるかというのにも検討しながら進めていきたいと思っています。

崎平係長

他に何かご質問・ご意見等がございませんか。

塩田委員

子どもたちの教育というのは未来への投資です。予算編成の時になると今やらないといけないことに先に目が行きがちになるため、ぜひ教育の予算については、必要なものはすぐにでもやれるようにお願いします。また、教育そのものはすぐに成果というのは見えないため、それを厳しく追求するとおかしなことになりますので、是非未来への投資と捉えて頂きたい。特に、学校の先生にヒアリングすると教えること以外の仕事が大変多くなっているため、例えばパソコンの更新等で作業量が減り教育そのものに集中出来るのであれば、そういった取り組みも是非お願いします。

それから、全国の市町村でこれだけ一部上場の企業が町内に多くあり、県立の工業高校があり、工業系の大学があるという町はあまりないと思います。この前も「かんだっ子の集い」に出させていただき、本当に素晴らしい取り組みだと思います。かんだっ子らしさというのは何かと考えたとき、物づくりを大事にした育成の仕方というか、無から物を作り出してそれを売り生業を得て暮らす。それを中心としてサービス業等ができてくる町といったことで、苧田とはこういう町だという教育を、他のカリキュラムと違うところで今の小学生中学生にしっかり教育していき、自分たちが育った苧田とはこういう町だとしみじみと感じるようになると、将来どこかで就職しても帰ってくるというようなことにつながるのではないかと思います。これだけ色々なものに恵まれた町というのは他にないと思いますので、教育に今投資をしておかないと将来禍根を残すということがありえますので、是非お願いしたいと思います。

崎平係長

原田委員の方からも、保護者の立場から何かございましたらお願い致します。

原田委員

苧田町には小中学校だけでなく、高校や大学といった沢山の学校があるということを子どもたちが魅力的に感じられるような取組みや成績を上げるための取組みをお願いします。小中学生の成績が上っていけばまた魅力となって人も集まるのではないかと思います。

遠田町長

飯塚市では人口を減らさないための取組みとして医療と教育に力を入れており、教

育のレベルが上がると街の魅力になるという話を聞きました。具体的には、スキルの高い先生を連れてくるのが大きく影響するという事などでした。

また、出来るだけ苧田町に住んで頂けるよう企業の方と定期的に意見交換の場を持っていますが、教育のより高いレベルを求めるとしたら北九州市だと言われ、教育が町を選択する一つになるのだと感じました。

先ほどもお話が出たように、学校の特色作りというのも大事な事だと思います。南原小学校は社会科を特に力を入れていますと校長先生が言われていました。子どもたちが興味を持ちやってみたいという内容になると、熱意をもって授業に取り組むそうです。

塩田委員

社会科の学習でどういったスーパーだったら買物客が増えるのかという授業を見ました。本当に社会で生きていく力を養うことに繋がる教育なので感心しました。

今、苧田に外国人はどのくらいいるのですか。外国人の枠を広げることで学校にもかなり子どもが入ってくるようになります。私が前にいた豊田市では、子どもは小学校に行くから日本語を少し覚えるようになりますが、子どもを教育する親が全然教育できなくて社会問題化しています。そういったことを含めると将来教育委員会がやらないといけな話だと思うのですが、結構大きな課題になってくるのではないのでしょうか。

崎平係長

時間も押し迫ってきましたので、教育長のほうから全体で補足がありましたらお願いします。

森田教育長

教育委員会としては施設をたくさん担当しております。一括して教育委員会の施設にお金がかかったと言われると教育委員会ばかりお金を使っているように見えますので、それは公共施設の中で考えて頂き、教育施策、ソフトの部分については別途に考えて頂ければありがたいと思います。

遠田町長

全体としてはたまたま2年黒字にはなりましたが、厳しい状態は変わっていません。課題が多くありそれに計画的にどうやって予算を投入していくかというのを真剣に考えていかないといけないと思います。定期的にもう少し根本的なところでお話出来るような機会を設けていただきたいと思います。例えば今後小学校をどうするのかという話、子どもたちにとって理想的な学習環境はどういう形が望ましいのかを議論して検討しないといけない。出来ればそういうことを含めて皆さんのご意見をお聴きできればありがたいと思います。

◇開会

崎平係長

以上をもちまして第1回総合教育会議を終了致します。本日はどうもありがとうございました。

一同

ありがとうございました。